

救急医療機関における自殺企図患者等に関する調査

概要版

■ ■ ■ 調査の概要 ■ ■ ■

自殺予防に向けた取り組みを推進するうえでは、自殺既遂者の10倍以上にのぼるともいわれる自殺企図・未遂者の実態や、フォロー体制について把握することが重要と考えられる。そこで、自殺企図・未遂者の実態およびフォロー体制について把握し、再発防止に向けた施策に反映するための基礎資料とすることを目的として本調査を行った。

☆ 調査の対象

都内の救急告示医療機関 338施設

☆ 調査方法

調査対象医療機関に対して、調査用紙を郵送配布し、回答は原則として郵送にて回収を行った。

調査票の発送・回収

発送：平成20年2月19日 回収：平成20年3月6日

調査期間・調査対象

平成19年12月1日～31日の1か月間における救急外来患者

☆ 調査の実施状況

発送数：338箇所（救急医療体制「二次」316箇所、「三次」22箇所）

回収数：206箇所（救急医療体制「二次」188箇所、「三次」18箇所）

回収率：60.9%（救急医療体制「二次」59.5%、「三次」81.8%）

1. 医療機関の基本情報

- 回答が得られた206箇所のうち、精神科標榜医療機関は58箇所（28.2%）
- 精神科標榜医療機関のうち、精神科医の当直がある施設は16箇所（27.6%）、医療機関全体では7.8%

2. 救急外来患者及び自殺企図患者について

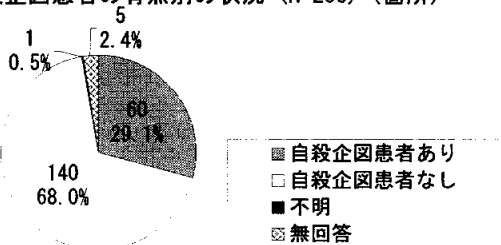
(1) 救急外来患者数

- 平成19年12月における救急外来患者数（204箇所から回答）は、全体で113,395人、平均555.9人/箇所
- 救急外来患者数と自殺企図患者数の双方について回答が得られた199医療機関では、全体で103,899人、平均522.1人/箇所

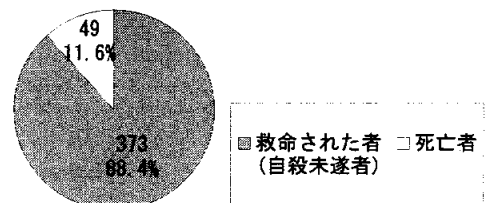
(2) 自殺企図患者数

- 自殺企図患者がいた医療機関は60箇所（29.1%）、自殺企図患者数は422人、自殺企図患者について回答が得られた200医療機関の平均では、平均2.1人/箇所
- 自殺企図患者のうち救命された者（「以下、自殺未遂者」という）がいた医療機関は59箇所、うち精神科標榜医療機関は30箇所
- 自殺未遂者数は373人、うち精神科標榜医療機関では238人

■自殺企図患者の有無別の状況（n=206）（箇所）



■自殺企図患者の内訳(n=422)（人）



(3) 医療機関ごとの自殺未遂者の状況

- 自殺未遂者がいた医療機関における自殺未遂者数の平均は、6.3人/箇所
- 精神科標榜医療機関では7.9人/箇所、精神科非標榜医療機関では4.7人/箇所

■病院ごとの自殺未遂者数

単位：箇所

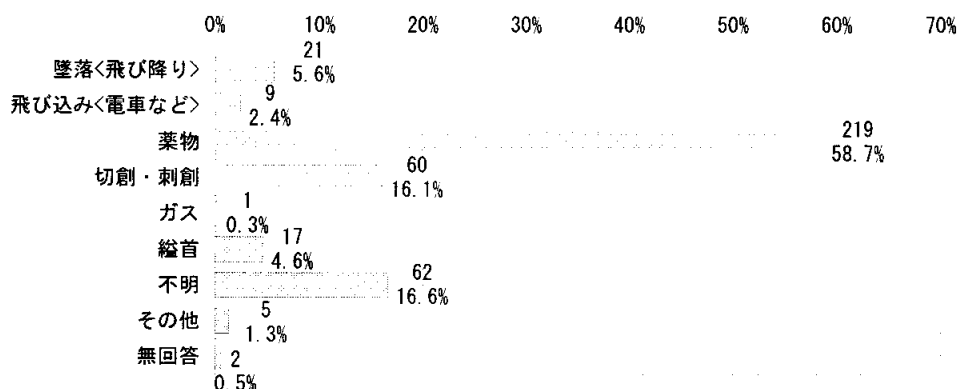
	病 院 数										病院あたりの平均自殺未遂者数(373人)		
	自殺未遂者数(人)										無回答	全体での平均	未遂者有りの病院での平均
	0	1	2	3	4	5~9	10以上	計					
精神科標榜(n=58)	25	6	3	1	1	12	7	55	3		4.1	7.9	
精神科非標榜(n=148)	116	14	7	3	0	2	3	145	3		0.9	4.7	
全 体(n=206)	141	20	10	4	1	14	10	200	6		1.8	6.3	

3. 自殺未遂者について

(1) 自殺企図の方法

- 自殺企図の方法は、「薬物」が219人（58.7%）、「切創・刺創」が60人（16.1%）

■自殺企図の方法（n=373）（人）※複数回答



(2) 入院等の状況

- 入院等の状況は、「引き続き入院」が167人 (44.8%)、「帰宅」が126人 (33.8%)
- 精神科標榜医療機関では、「引き続き入院」が61.3%

■患者数

	精神科標榜 (n=238)		精神科非標榜 (n=135)		合計 (n=373)	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
引き続き入院	146	61.3%	21	15.6%	167	44.8%
他院に転送	14	5.9%	2	1.5%	16	4.3%
帰宅	77	32.4%	49	36.3%	126	33.8%
無回答	1	0.4%	63	46.7%	64	17.2%
合計	238	100.0%	135	100.0%	373	100.0%

(3) 精神疾患の合併の状況

- 精神疾患を合併していた患者(*)は214人 (57.4%)
(*精神疾患の診断を受けている人数で、入院中に診断がついた人を含む)
- 精神科標榜医療機関では180人 (75.6%)
- 精神科非標榜医療機関では34人 (25.2%)

■患者数

	精神科標榜 (n=238)		精神科非標榜 (n=135)		合計 (n=373)	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
精神疾患合併あり	180	75.6%	34	25.2%	214	57.4%
精神疾患合併なし	34	14.3%	21	15.6%	55	14.7%
不明	21	8.8%	17	12.6%	38	10.2%
無回答	3	1.3%	63	46.7%	66	17.7%
合計	238	100.0%	135	100.0%	373	100.0%

(4) 精神科への受診指示の状況

- 精神科への受診を指示された患者は192人 (51.5%)
- 精神科標榜医療機関では161人 (67.6%)
- 精神科非標榜医療機関では31人 (23.0%)

■患者数

	精神科標榜 (n=238)		精神科非標榜 (n=135)		合計 (n=373)	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
受診の指示あり	161	67.6%	31	23.0%	192	51.5%
受診の指示なし	51	21.4%	21	15.6%	72	19.3%
不明	21	8.8%	16	11.9%	37	9.9%
無回答	5	2.1%	67	49.6%	72	19.3%
合計	238	100.0%	135	100.0%	373	100.0%

(5) 精神科通院の状況

- 自殺未遂者のうち、引き続き精神科に通院している患者は51人 (13.7%)
302人 (81.0%) は通院の状況が「不明」又は「無回答」

■患者数

	精神科標榜 (n=238)		精神科非標榜 (n=135)		合計 (n=373)	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
通院している	45	18.9%	6	4.4%	51	13.7%
通院していない	12	5.0%	8	5.9%	20	5.4%
不明	178	74.8%	59	43.7%	237	63.5%
無回答	3	1.3%	62	45.9%	65	17.4%
合計	238	100.0%	135	100.0%	373	100.0%

(6) 入院中の精神科受診の状況 (自殺未遂者のうち引き続き入院した患者のみを対象)

- 自殺未遂者で、入院中に精神科を受診した患者がいた病院は19箇所 (67.9%)
精神科標榜医療機関では18箇所 (78.3%)
精神科非標榜医療機関では1箇所 (20.0%)

■病院数

	精神科標榜 (n=23)		精神科非標榜 (n=5)		合計 (n=28)	
	病院数 (箇所)	割合 (%)	病院数 (箇所)	割合 (%)	病院数 (箇所)	割合 (%)
受診した患者あり	18	78.3%	1	20.0%	19	67.9%
受診した患者なし	3	13.0%	2	40.0%	5	17.9%
不明	2	8.7%	1	20.0%	3	10.7%
無回答	0	0.0%	1	20.0%	1	3.6%
合計	23	100.0%	5	100.0%	28	100.0%
引き続き入院した患者がいる病院数	23	-	5	-	28	-

■患者数

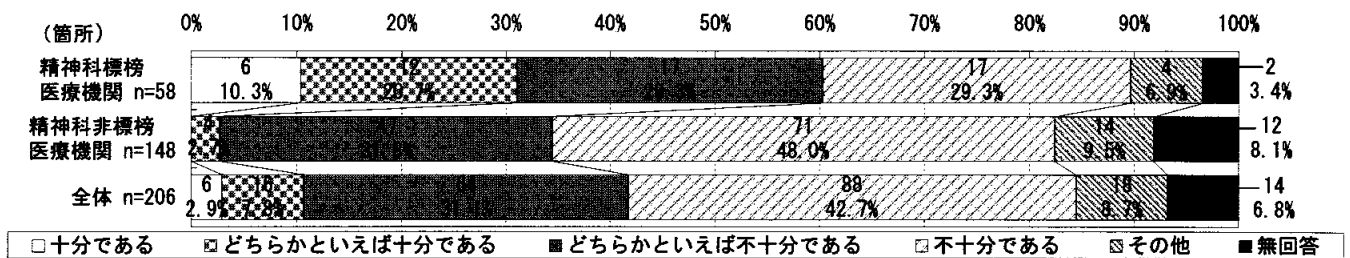
	精神科標榜 (n=146)		精神科非標榜 (n=21)		合計 (n=167)	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
受診した	97	66.4%	4	19.0%	101	60.5%
受診しなかった	21	14.4%	9	42.9%	30	18.0%
不明	28	19.2%	6	28.6%	34	20.4%
無回答	0	0.0%	2	9.5%	2	1.2%
合計	146	100.0%	21	100.0%	167	100.0%

- 入院中に精神科へ受診した患者は101人 (60.5%)
精神科標榜医療機関では97人 (66.4%)
精神科非標榜医療機関では4人 (19.0%)

4. 自殺企図患者への精神的ケア体制

(1) 現状の精神的ケア体制について

○現状の精神的ケア体制については、「不十分である」が88箇所(42.7%)、「どちらかといえば不十分である」が64箇所(31.1%)



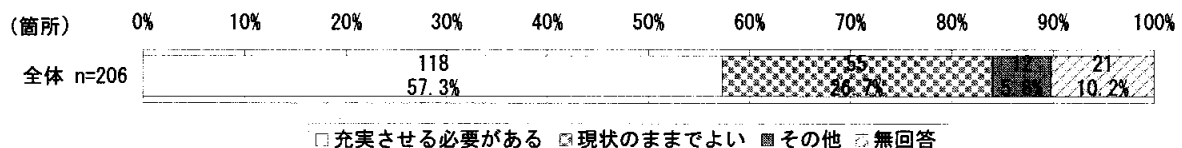
○ケア体制が「十分」「どちらかといえば十分」と考える医療機関は、自殺未遂者に対して「精神科医師を中心とした精神的ケアの施行」「入院時に全員への精神科医師の診察」等のケア体制あり

○ケア体制が「不十分」と考える医療機関は、精神科医師不足、休日夜間の精神科医師配置などの医療体制上の問題のほか、救急医療としての時間的制約等の意見

(2) 精神的ケア体制の充実の必要性

○精神的ケア体制について、「充実させる必要がある」が118箇所(57.3%)

○「現状のままでよい」と回答した55箇所のうち、47箇所は精神科非標榜医療機関



(3) 精神的ケア体制を充実させるために必要なもの（「充実が必要」と考える医療機関の意見）

○「救急医療機関と精神科医療機関のネットワーク」が100件(84.7%)、「自殺企図患者に対応できる精神科医療機関のリスト整備」が89件(75.4%)

(n=118) (件) ※複数回答

